

平成28年度 高崎市社会福祉協議会事業報告

平成28年3月に社会福祉法の一部を改正する法律が成立し、社会福祉法人における経営組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の確保、さらには地域公益活動への取組みの推進などが明文化されました。

この本旨を踏まえ、平成28年度においては、評議員選任・解任委員会の設置など組織体制を整えるとともに定款の変更や諸規程の改正など、法改正に伴う手続きを滞りなく進めました。

次に、ボランティアによる買い物代行事業は、長寿会や婦人会に協力を呼びかけ、組織的にボランティアを募ることで、順調に実績を伸ばし、利用者のニーズに応えることができました。

また、公的サービスでは対応が困難な福祉課題を抱える世帯についても、ボランティアの協力を得て室内外の清掃や片付け、その後の見守りなど関係機関と連携し支援を行いました。

次に、厳しい経営状況が続いている介護関係事業については、事業所の統廃合を行い、再編成による体制強化を図りました。これにより事業の効率化や情報の一元化は図れましたが、慢性的な人員不足や利用者の減少などから、経営状況は依然厳しい状況にあり、今後についても更なる改善を見据えた検証を進めてまいります。

さらに、介護保険制度改正により提唱された地域包括ケアシステムの生活支援体制整備事業については、「あんしんセンター社協たかさき」の職員が、北・東・西地区に関わるとともに地区担当職員が市内全地区の勉強会や協議体に参加し、地域のニーズ把握や支え合いの仕組みづくりを進めました。

以上により、当協議会の平成28年度事業は、市民や関係機関団体等と連携を図りながら、地域福祉推進のため事業を展開しました。

1 理事会・評議員会等開催状況

会議名	年 月 日	会場	議 題
監 事 会	28年5月16日	福祉団体室	平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業決算監査
理 事 会	28年5月30日	会議室4	議案 第4号 評議員選任について 第5号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業決算について
評議員会	28年5月30日	会議室4	議案 第4号 平成27年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業決算について
理 事 会 (文書審議)	28年7月1日	—	議案 第6号 評議員の選任について
理 事 会	28年12月20日	会議室4	報告 第3号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 議案 第7号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 第8号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会定款の変更について 第9号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について 第10号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会理事・監事及び評議員選任規程の改正について 第11号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営規則の制定について 第12号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
評議員会	28年12月20日	会議室4	報告 第3号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 議案 第5号 理事の選任について 第6号 副会長の選任について 第7号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 第8号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会定款の変更について 第9号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について 第10号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会理事・監事及び評議員選任規程の改正について
理 事 会	29年3月24日	会議室4	議案 第1号 評議員選任候補者の推薦について 第2号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の制定について 第3号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 第4号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 第5号 平成29年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業計画及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業予算

会議名	年 月 日	会場	議 題
評議員会	29年3月24日	会議室4	議案 第1号 任期満了に伴う理事、監事の選任について 第2号 会長、副会長の選任について 第3号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会役員の報酬等に関する規程の制定について 第4号 社会福祉法人高崎市社会福祉協議会評議員の費用弁償に関する規程の制定について 第5号 平成28年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会社会福祉事業及び公益事業補正予算 第6号 平成29年度社会福祉法人高崎市社会福祉協議会事業計画及び社会福祉事業、公益事業並びに収益事業予算
評議員選任・解任委員会	29年3月28日	会議室4	議案 第1号 委員長の選任について 第2号 評議員の選任について

2 社会福祉事業

(1) 会員体制 (会費収入)

当協議会の目的に賛同する個人、団体及び施設等から納入された会費は、ふれあいサロンや地区社協、学童クラブ等へ助成し地域福祉の向上のため、有効に活用した。

◎社協会費総額 (ア+イ) 21,646,320円

ア 一般会費

(単位：町内、世帯、円)

	町内数(a)	世帯数(b)	目標額(c)=(b)×200円	会費収入(d)
本所	342	111,912	22,382,400	13,061,520
倉渕	8	1,309	261,800	252,000
箕郷	41	7,175	1,435,000	1,214,200
群馬	30	16,148	3,229,600	2,322,800
新町	10	4,837	967,400	922,200
榛名	62	6,953	1,390,600	1,262,200
吉井	36	8,698	1,739,600	1,363,650
合計	529	157,032	31,406,400	20,398,570

イ 特別・施設会費、団体会費

(単位：円)

区 分	会 費 収 入	備 考
特別会員	709,750	・保護司会・長寿会連合会・更生保護女性会 ・心身障害者等連絡協議会・ボランティアグループ連絡協議会・民生委員児童委員協議会 ・婦人会連合会・各民生委員児童委員
施設会員	323,000	・保育園62園・社会福祉施設261カ所
団体会員	215,000	・地区社会福祉協議会33地区
合 計	1,247,750	

(2) 共同募金

共同募金推進計画に基づき、群馬県共同募金会を通じて当協議会に配分された配分金を、地域福祉の充実を目的とした事業に活用した。

ア 共同募金配分金事業

(単位：円)

支会名	地域配分金収入	配分金支出	摘 要
高崎市支会	10,943,000	2,950,000	ふれあいサロン助成金
		4,105,000	社協広報紙発行費用
		3,888,000	福祉バス運行事業

イ 歳末たすけあい募金配分金事業

(単位：円)

支会名	配分金収入	配分金支出	摘 要
高崎市支会	1,500,000	1,500,000	ふれあいサロン助成金

(3) 金品の寄附

寄せられた寄附金は、その意思を尊重し高齢者、障害者福祉等に活用するとともに福祉基金に積立を行った。

また、寄附物品は施設や団体等に配布し有効に活用した。

ア 現金

区 分		金 額 (円)	件 数 (件)
一 般 寄 附	法人運営	891,928	42
	善意銀行(基金)	1,226,854	9
	ふれあい広場(協賛金)	210,000	10
	おもちゃの図書館	50,000	1
	配食サービス	18,000	2
指 定 寄 附	障 害 者	83,802	2
	高 齢 者	168,530	4
	児 童	119,030	2
合 計		2,768,144	72

イ 物品

物 品	個 数	備 考
車椅子	3台	車椅子2台、子供用車椅子1台
アクリルエコタワシ	100個	寄附者の手作りによるもの
タオル	4,551枚	タオル4,551枚
寝具	3枚	毛布3枚
介護用品	21点	ポータブルトイレ1台、紙おむつ20個

物 品	個 数	備 考
日用品	1,306点	まくら3個、乳児用紙おむつ772枚、手ぬぐい48枚、ふきん6枚、石けん477個
食品	5種	米120kg、缶詰3個、食用調理油2個、焼のり3袋、素麺5箱
文具	169点	ノート41冊、鉛筆128本
その他	6種	児童絵本46冊、超花火プロレス高崎大会チケット121枚、ランドセル1個、レース糸8箱、クリスマスリース木製リースベース3種類74個、ひな人形2ケース
ふれあいの広場（協賛品）	14社	清涼飲料水、ティッシュ

(4) 地区社会福祉協議会活動の推進

地区社会福祉協議会は、地域住民が自分たちの生活する地域の福祉課題やニーズを主体的に捉え問題解決に向け自発的に取組む組織で、区長、民生委員児童委員、ボランティア等が中心になってさまざまな活動を通じて地域福祉づくりを進めている。

ア 実施地区 市内33全地区

イ 主な活動実績

(単位：地区)

活動区分	主な内容	実施地区数
研修会、視察等	施設等見学、地区内サロン交流研修会、地区内小中学校情報交換会、認知症講座	27
芸能祭等	高齢者ふれあい交流芸能祭、スポーツ大会、鎌倉街道武者行列、作品展	23
見守り活動	友愛訪問、一声かけ運動、ひとり暮らし高齢者配食、防犯パトロール	23
世代間交流	小学生へ「昔の遊び」を伝授、こどもフェスティバル、独居老人へ小学生から花をプレゼント、もちつき	10
その他の活動	福祉バザー、廃食油回収・石鹸づくり、チャリティーゴルフ、地区社協だより	8

ウ 地区社協会長会議

日 時：平成28年7月21日（木）

会 場：高崎市総合福祉センター

参加者：30人

内 容：佐野地区社協および新高尾地区社協による活動報告

(5) 高齢者や子育てサロン活動を助成

ア ふれあい・いきいきサロン

閉じこもりがちな高齢者に集いの場を提供し、高齢者の孤独感や不安感の解消並びに介護予防の促進を図ることを目的に開催するサロンに対して活動助成をした。

年度	項目	サロン数	助成金
27年度		321	13,405,000円
28年度		333	13,825,000円

イ ふれあい・子育てサロン

子育て中の親と子の交流の場を設け、育児不安の解消を図り、乳幼児の健全な育成に資することを目的に開催するサロンに対して活動助成をした。

年度	項目	サロン数	助成金
27年度		43	1,788,500円
28年度		40	1,680,000円

ウ 高崎市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会の開催

ふれあい・いきいきサロン及びふれあい・子育てサロン活動を高崎市内に広げるため、情報交換を行う。

日 時 平成28年9月8日(木)

参加数 25人

エ ふれあい・いきいきサロン交流研修会の開催

市内各地でのサロン活動のより一層の普及、啓発を図り、誰もが安心して暮らせる地域づくりを行うことを目的に開催した。

日 時 平成29年3月10日(金)

会 場 箕郷文化会館ホール

参加数 546人

(6) 「社協たかさき」の発行

地域住民に広く当協議会事業の周知及び社会福祉に対する啓発を行い、当協議会と地域住民が連携を密にして社会福祉の向上を図ることを目的に広報を発行した。

- ・発行回数 4回
- ・発行部数 159,500部
- ・編集委員会開催数 4回

(7) 福祉バスの運行

地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等の登録団体が研修会等でバスを使用し、社会福祉の増進に寄与することを目的に本所、箕郷支所、群馬支所で福祉バスを運行している。

ア 団体利用状況

(単位：回、人)

区 分		市社協	地区社協	民児協	福祉団体	ボランティア団体	合 計
本 所	回数	8	83	5	2	20	118
	人員	258	2421	159	76	639	3553
箕郷支所	回数	11	63	2	9	7	92
	人員	208	1,233	34	153	127	1,755
群馬支所	回数	1	58	7	5	10	81
	人員	17	1,021	128	77	159	1,402

イ 月別利用状況

(単位：回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
本 所	18	14	8	11	2	13	20	18	4	1	2	7	118
箕郷支所	12	10	9	5	0	8	17	18	5	1	2	5	92
群馬支所	11	11	8	7	2	4	16	15	3	0	1	3	81
合計回数	41	35	25	23	4	25	53	51	12	2	5	15	291

(8) 地域福祉活動

ア 地域連携会議への参加

主に高齢者福祉に関する課題の協議や、地域でたすけあいを必要とする人を支援する体制づくりの一環として高齢者あんしんセンターが主催する「地域連携会議（旧地域たすけあい会議）」に参加した。

(単位：回)

年 度	本所	倉 渕	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	計
27年度	24	2	3	8	6	4	12	59
28年度	30	1	6	8	6	6	10	67

イ 生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの生活支援体制整備事業の会議に地区担当職員15人が参加し、勉強会や協議体の中で住民と協働して、ニーズ把握や支えあいの仕組みづくりを行った。

(単位：回)

年 度	本所	倉 渕	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	計
28年度	123	12	0	24	12	9	0	180

※箕郷支所と吉井支所については未実施

(9) 法外援護

緊急時要援護者に対する旅費の貸与や、罹災した世帯へ火災見舞金の支給を行った。

区 分	地 域	支給件数	返済件数
緊急要保護	本 所	36件	6件
	新 町	1件	0件
	吉 井	0件	0件
	合 計	37件	6件
罹災援護	全 域	27件	

(10) 子育て支援事業（箕郷）

ア 親子ふれあいサークル

開催回数：22回

参加延べ人数：472組（987人）

協力ボランティア延べ人数：130人

イ 子育て相談事業

開催回数：22回

ウ 子育てお役立講座

内 容：「幼児と親子のふれあい遊び」 10月20日（木）

「心身ともにリフレッシュ(ヨガ)」 10月27日（木）

参加延人数：38人

(11) 受託事業

ア 手話通訳者派遣事業

聴覚障害者とその他の人との社会生活上の意思疎通を円滑にするため、意思伝達の手段として手話通訳者を派遣した。

- ・登録手話通訳者 50人
- ・設置手話通訳者 3人（常勤2人、非常勤1人）
- ・派遣依頼件数 1,231件
- ・利用者延数 1,161件

・手話通訳者派遣数 1,234人（複数派遣75件） (単位:人)

年 度	登録手話通訳者	設置手話通訳者	他機関への依頼	合 計
27年度	954	382	4	1,340
28年度	790	432	12	1,234

・内容別手話通訳者派遣数

(単位：件)

年度	医療健康	権利保持	職業労働	教育保育	生活	福祉	団体活動	会議	大会行事	運転免許	資格取得	冠婚葬祭	その他	合計
27年度	898	19	47	63	63	141	31	15	25	24	2	4	8	1,340
28年度	778	16	30	27	54	152	17	38	36	6	1	6	0	1,161

- ・相談件数 789件
 - ・電話通訳件数 164件
 - ・連絡打合せ件数 536件
 - ・高崎市手話通訳事業等運営委員会開催 4回
 - ・登録手話通訳者現任研修会 1回
 - ・頸肩腕障害特殊健診受診 5人
- (設置手話通訳者を含む・県登録手話通訳者は県の手話通訳者派遣機関で受診)

イ 第39回たかさき市民福祉大会の開催

市民が共に生きることができる福祉のまちづくりを推進することを目的として、ボランティア顕彰、社会福祉事業功労者表彰、アトラクション、講演を実施した。

- ・日時 平成29年2月18日(土)
- ・会場 高崎市文化会館
- ・来場者数 770人
- ・受賞者数 ボランティア顕彰 個人9人、団体4団体
社会福祉事業功労者表彰 7団体
- ・アトラクション ラフターヨガ(笑いヨガ) 笑いトレーナー 左右田 悦子 氏
- ・講演 テーマ「平成の女きみまる」登壇!
笑顔でコミュニケーション」
講師 米津 さち子 氏(ユーモアセラピスト)

ウ 吉井東学童クラブの経営(吉井)

保護者が仕事等により昼間留守になる家庭の児童を対象として、遊びや生活の場を提供し、放課後児童の健全育成を行った。

・利用状況

年度	開所日数	在籍数	年間利用延人数
27年度	291日	25人	5,254人
28年度	290日	27人	4,134人

(12) 福祉ボランティアの町づくり事業

市民がともに手を取り合い心のふれあうまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを運営し、各種ボランティア講座の開催や啓発行事の実施、情報提供、ボランティアコーディネートを行いボランティア活動の活性化を図った。

ア 主催行事等

期 日	講 座 名	内 容	会 場	参加者
7月28日 8月4日 (全2回)	介護食調理講座	介護食の基礎、おいしく食べやすい調理、家族と同じメニューなど、介護食の工夫を学ぶ	箕郷福祉会館	22人
8月3日～4日	サマーボランティア体験講座	高齢者や障害者の特徴について学び、施設でのボランティア活動を体験する	群馬福祉会館 他、 群馬地域内福祉施設	23人
8月25日	学生ボランティアふれあい養成講座 (対象者 学生)	ボランティア活動をするためにレクリエーションを学び、それを生かした活動の場を計画する	榛名支所 大会議室	13人
10月20日	リズム運動療法	心地よい音楽と無理のない身体の動きによる心のふれあい、通い合いを学びボランティア活動に活かす。	榛名支所 大会議室	11人
10月29日	第30回高崎ふれあいの広場開催	心のふれあう町づくりの推進	もてなし広場	14,000人
11月1日	災害時高齢者生活支援講習	災害が高齢者にもたらす心理的・身体的影響についての講義と床からの立ち上がりや毛布、風呂敷等の活用方法を実技として学ぶ。	新町長寿センター	24人
11月17日	コミュニケーション講座	ボランティア活動に必要なコミュニケーションの基本を学ぶ	箕郷福祉会館	13人

期 日	講 座 名	内 容	会 場	参加者
11月30日	災害時高齢者生活支援講習	災害が高齢者にもたらす心理的・身体的影響についての講義と床からの立ち上がりや毛布、風呂敷等の活用方法を実技として学ぶ。	榛名支所 大会議室	23人
12月10日	おいしく、しっかり災害に備える！身近な防災食講座	生きる事に欠かせない食事を通じて、防災への取り組みを学ぶ講座	市総合福祉センター	40人
3月11日 3月18日	シニアボランティア講座	ボランティア活動についての基礎知識を実践的に学び、シニアの力を活かすための講座	市総合福祉センター他	延べ26人
3月21日	「自分ノート」作成講座	「自分らしい終い方」について考え方を親族・身近な人に伝える「自分ノート」の作成	吉井福祉センター	37人

イ ボランティア相談・コーディネート

個人ボランティア相談受付数

(単位：件)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
相談件数	92	96	102	110	72

ウ ボランティアニーズ受付数

(単位：件)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ニーズ受付数	160	130	169	177	200

エ ボランティアグループ登録状況

(単位：グループ、人)

年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
グループ数	176	184	180	179	175
人 数	7,718	7,915	7,725	7,014	7,117

オ 車いす等対応車両貸出サービス事業

高齢者や障害者の通院、通所、買物などの日常生活や、家族旅行や冠婚葬祭などの外出を支援するため、車いす等対応車両の貸出サービスを実施した。

貸出件数

(単位：件)

内容	本所・支所	本所	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
27年度		117	131	86	32	54	50	470
28年度		131	105	105	55	83	55	534

カ 福祉用具貸出事業(車いすの貸出)

一時的に車いすが必要な方に対して、車いすの貸し出しを行った。

車いす貸出申請件数(団体貸与含む)

(単位：件)

本所・支所	本所	倉渕	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
27年度	244	3	55	39	24	42	39	446
28年度	241	2	28	39	24	24	30	388

キ 福祉教育の推進

福祉教育を推進する中で、幼少期や児童期に福祉への理解と関心を高めることが期待されている。また、企業においては高齢社会を迎え、高齢者や障害のあるお客様が増加していることから、スタッフへの福祉教育が求められている。

当協議会に依頼のあった学校や企業に、福祉用具の貸し出しや職員が出向いての指導を行なった。

地域	貸出・講師派遣数	内 容
本所	小学校 18回 中学校 3回 高等学校 1回 企業・団体等 6回 地域等 1回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、簡易点字器貸出、アイマスク貸出 車いす体験・介助指導、高齢者疑似体験指導 ブラインドウォーク・ガイドヘルプ指導、福祉講話 ※スクールサポーター派遣(16件)
倉渕	小学校 1回 中学校 1回	車いす体験学習、高齢者疑似体験指導
箕郷	小学校 7回 中学校 1回	車いす体験学習、高齢者疑似体験、ブラインドウォーク体験、福祉会館・福祉作業所・福祉車両見学、福祉講話、地区社協行事参加、やるベンチャー受入(5日間)
群馬	小学校 13回 中学校 0回 専門学校 1回 企業・団体等 8回 地域等 2回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、アイマスク貸出、車いす体験学習、高齢者疑似体験指導、ブラインドウォーク体験指導

地域	貸出・講師派遣数	内 容
新町	小学校 13回 企業・団体等 7回	高齢者疑似体験指導 5回 車いす体験講座指導 3回 施設見学（長寿センター）受入 2回 高齢者との交流 2回
榛名	小学校 2回	車いす体験学習、高齢者疑似体験等、アイマスク貸出
吉井	小学校 9回 企業・団体等 2回	車いす貸出、高齢者疑似体験用具貸出、簡易点字器貸出、 アイマスク貸出、講師紹介、運輸局バリアフリー教室

ク 買物困難者等への支援

○高齢者等買物代行事業

日常的な買物に困難を抱えている高齢者等を対象に、登録ボランティアによる日常生活用品の買物を代行する高齢者等買物代行事業を実施した。広報等で広く市民に事業周知を行うと共に、長寿会や婦人会に協力を呼びかけ、ボランティアを募った。

また、個々の状況に合わせ、利用者とボランティアのマッチングを行い、利用促進に努めた。

利用者と定期的に顔を合わせるボランティアならではの気づきが、安否確認をはじめ、その他の生活課題の把握へつながり、その後も、行政や高齢者あんしんセンター等と協力・連携しながら、関わりを持った。

・実施状況

項 目	27年度	28年度
登録ボランティア数	199人 (男性47人、女性152人)	206人 (男性47人、女性159人)
利用者登録者	115人	144人
延べボランティア稼働数	617人	680人
延べ利用者数	718人	799人
延べ代行稼働件数	2,397件	2,871件

○倉渚地域高齢者買い物支援事業

倉渚地域内の買い物弱者対策のため、公共交通空白地（旧過疎地）有償運送の制度により自宅から倉渚地域内の商店または最寄りのバス停まで、有償運転ボランティアが送迎するサービスを行った。本年度から医療機関等に送迎範囲を拡大したことで、利用者が大幅に増加した。

・運行日時及び運行地域 毎週月～金曜日 9:30～17:00（倉渚全域）

・実施状況

項 目	27年度	28年度
運転ボランティア	5人	7人
利用登録者数	34人	45人
運行回数	74回	158回
延べ利用者数	76人	203人

ケ 傾聴ボランティア派遣事業

日頃から人と接する機会の少ない高齢者に対し、話し相手をしながら時間を共有することで、より充実した日常生活を過ごせるよう支援するため、傾聴ボランティアを派遣した。

あんしんセンターや買い物代行業など、様々な形でのニーズの掘り起こしが進み、傾聴ボランティアの派遣につながっている。認知症高齢者や一人暮らし高齢者など難しい対応が求められるケースもあるが、地域の力＝ボランティアが持つ能力を活かした派遣事業の意義は大きい。

(単位：人・件)

年度	地域	本所	倉渕	箕郷	群馬	新町	榛名	吉井	合計
27年度	利用者実数	14	0	1	3	1	2	0	21
	訪問回数	145	0	12	78	4	12	0	251
28年度	利用者実数	25	0	2	2	1	1	0	31
	訪問回数	215	0	21	24	1	6	0	267

◎傾聴ボランティア登録者数 62人

コ 各種保険の加入促進

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償するボランティア活動保険や行事用保険等への加入を促進するとともに、事故対応等の事務手続きを行った。

年度	ボランティア活動保険	行事用保険	福祉サービス総合補償	送迎サービス	カンパ保険	事故取扱件数
27年度	8,212人	332件	11件	3件	473件	16件
28年度	8,809人	413件	6件	3件	487件	25件

サ ボランティア活動保険の補助

登録ボランティアグループの会員を対象にボランティア活動保険料の一部として、1人100円の助成をした。

年度	人数	金額
27年度	4,206人	420,600円
28年度	3,820人	382,000円

シ ボランティアグループ活動補助の交付

社会福祉活動の増進を目的として市内で活動するボランティアグループに対して、活動費の一部を補助した。

年度	補助団体数	金額
27年度	67団体	1,439,040円
28年度	63団体	1,367,290円

ス 収集物の受け入れ

品目	数量等	活用内容
エコキャップ	330kg	エコキャップ推進協会を通じて換金され、海外の医療支援・ワクチン支援や障害者支援、環境教育等、様々な社会貢献活動に充当
使用済み切手	段ボール箱8箱	県内の障害福祉施設に送り、利用者の余暇活動の制作材料として活用
アルミ缶プルタブ	13,284円	換金し、貸出し用車いすの購入費用として積立

セ 被災地災害ボランティアセンターへの支援

○災害支援職員の派遣

熊本地震に対する関東ブロック都県・指定都市社協災害協定に基づく災害職員派遣を行い、関東ブロック先発隊としてコーディネート業務や情報収集等を行った。

日 時：平成28年6月22日（水）～28日（火）

派遣人数：1人

派遣先：熊本県益城町災害ボランティアセンター（益城町社会福祉協議会）

ソ ボランティアによる地域支援

複雑化している地域社会の中で、課題を抱える世帯や、公的サービスでは対応の困難な課題について、養成したボランティアグループの協力のもとで、室内外の清掃や不要物の片付け、環境維持のための見守り活動を行った。活動後も、行政やあんしんセンターなど関係機関と連携し、地域で安心して生活していくための支援を継続して行った。

個人宅の敷地内の片づけ等を含む支援 2件（延べ 6 日間）

(13) 生活福祉資金事業

関係機関と協力し、援助が必要な低所得者世帯等に資金の貸付や相談支援を行った。また、生活困窮者自立支援事業における支援調整会議に出席し、行政との連携も図っている。

ア 年間延べ相談件数 738件（昨年度630件）

イ 償還戸別訪問件数 138件

ウ 支援調整会議出席回数 11回

エ 生活福祉資金貸付及び償還業務

区分 年度	貸 付		償 還		償還完了
	件数	金 額	件数	金 額	
27年度	60件	7,933,683円	1,159件	12,930,933円	47件
28年度	44件	11,551,000円	1,074件	24,978,746円	38件

オ 小口生活資金貸付及び償還業務

区分 年度	貸 付		償 還		償還完了
	件数	金 額	件数	金 額	
27年度	0件	0円	1件	10,000円	1件
28年度	0件	0円	0件	0円	0件

(14) 福祉総合相談事業

市民の福祉に関する相談に応じ、必要な助言や支援を行い、市民福祉の向上に資するため各相談事業を実施した。

ア 心配ごと相談事業

市民の心配ごとや悩みごと等の相談を受け、解決に向けて助言や専門機関への紹介を行った。

(単位：件)

相談内容		処 理 状 況				取扱案件数
		解 決	再 来	他機関	その他	
1	生 計	4	0	5	0	9
2	年 金	1	0	0	0	1
3	職 業 ・ 生 業	1	0	1	0	2
4	住 宅	4	0	1	1	6
5	家 族	6	0	2	2	10
6	結 婚	1	0	0	0	1
7	離 婚	2	0	0	0	2
8	健 康 ・ 衛 生	2	0	1	0	3
9	医 療	0	0	1	0	1
10	精 神 衛 生	3	0	1	1	5
11	人 権 ・ 法 律	0	0	0	0	0
12	財 産	2	0	1	0	3
13	事 故	0	0	0	0	0
14	児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0
15	教 育 ・ 青 少 年	1	0	0	0	1
16	障 害 児 者 福 祉	0	0	1	0	1
17	母子福祉・父子福祉	1	0	0	0	1
18	老 人 福 祉	1	0	0	0	1
19	苦 情	0	1	0	0	1
20	そ の 他	3	1	3	4	11
合 計		32	2	17	8	59

※相談者1人で複数部門の相談がある場合があり、相談件数と相談利用者とは一致しない。

◎相談員 民生児童委員53人、民生児童委員以外8人

◎各相談所設置場所及び開設日

本所	市総合福祉センター3階心配ごと相談室	毎週金曜日
倉渕支所	倉渕公民館	毎月第3火曜日
箕郷支所	箕郷福祉会館	毎月第1・3木曜日
群馬支所	群馬福祉会館	毎月第2・4水曜日
新町支所	新町長寿センター	毎月第2水曜日
榛名支所	高崎市榛名支所	毎月第4水曜日
吉井支所	高崎市吉井支所	毎月第1火曜日

相談所別実施状況

	本 所	倉渕支所	箕郷支所	群馬支所	新町支所	榛名支所	吉井支所
実施回数	49回	12回	22回	23回	12回	11回	9回
利用人数	26人	3人	11人	7人	1人	4人	7人

イ 結婚相談事業

結婚を希望する方へ、結婚相談室の実施とお見合いパーティーの開催により、出会いの機会を提供した。

・結婚相談室の実施状況

年度	新規登録者数		全登録者数		開催日数	相談件数	見合い件数	成立件数	一日当たり 相談件数
	男性	女性	男性	女性					
27年度	73人	50人	331人	229人	131日	1,489件	206件	8件	11.4件
28年度	51人	34人	290人	183人	130日	1,303件	171件	1件	10.0件

◎場 所：市総合福祉センター3階結婚相談室

◎相談員：3人

◎相談日：毎週水曜、木曜日及び第1、第2、第3土曜日

・お見合いパーティー開催状況

開催日	対象者年齢	参加者数			見合 成立	開催場所
		男	女	合計		
9月4日	47歳～62歳	12人	17人	29人	2組	市総合福祉センター
11月27日	40歳～49歳	17人	21人	38人	4組	市総合福祉センター
2月12日	30歳～39歳	19人	19人	38人	7組	市総合福祉センター

ウ 高齢者電話相談事業（やすらぎ電話相談）

民生委員が、専用電話を用いて登録者に安否確認を行い、各種相談に応じることに
より孤独感を解消し、やすらぎを供与した。

◎相談日 毎週月曜日から金曜日の午前10時から午後2時
(登録者に順次電話を行う。)

◎対象者 高崎市民で一人暮らし高齢者および高齢者世帯

◎登録者数 33人(平成29年3月31日現在)

内 容 分 類	平成27年度	平成28年度
安否確認	2,217件	1,901件
生活・家庭・住居	0件	4件
健康・医療・介護	4件	7件
仕事・生きがい・趣味	0件	4件
法律・年金・税	0件	0件
市行政制度の紹介	0件	0件
その他	1件	0件
合 計	2,222件	1,916件

※相談員は、旧高崎区域の女性民生児童委員45人が担当

(15) 日常生活自立支援事業

高崎市に在住する認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など判断能力の不十分な人を対象に、契約に基づき日常的な金銭管理の援助や通帳・印鑑の預かり等を適切に行った。また、成年後見制度への相談助言や成年後見制度の利用に係る連絡調整及び成年後見申立て手続き等の支援を行った。

ア 事業報告

◎相談及び契約状況

(単位：件)

相談 契約状況 相談分野別	相談件数		契約締結件数		年度末実利用者件数	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
認知症高齢者	2,554	3,024	21	24	85	79
精神障害者	841	614	5	8	26	23
知的障害者	1,390	1,537	5	1	24	28
その他	3	2	0	0	0	0
合計	4,788	5,177	31	33	135	130

◎利用契約者の内訳

(単位：件)

利用者の内訳	契約件数	
	27年度	28年度
課税世帯	2	1
非課税世帯	18	14
生活保護世帯	11	18
合計	31	33

◎生活支援員登録者数 75人

◎生活支援員雇用者数 45人

イ 生活支援員等連絡会議

日時：平成28年12月19日（月）

会場：高崎市総合福祉センター

参加者：44人

内容：「お困りではないですか悪質商法」

講師 高崎市消費生活センター 高田清美 氏

ウ 新任生活支援員研修

日時：平成29年3月22日（水）

会場：高崎市総合福祉センター

修了者：18人

内容：日常生活自立支援事業の概要、支援の流れ、活動の留意点、質疑応答等

(16) 福祉人材バンク事業

福祉関係の求人の受付、就職の斡旋のほか福祉の仕事に関する広報啓発活動、就職支援セミナー、地区別ミニ就職面接会等の福祉人材開拓事業を実施した。

また、マッチング機能強化事業による個々の求職者にふさわしいマッチング支援や職場開拓を行った。

職種別取扱状況

(単位：件、人)

区 分	求 人		求職者数 28年度 (27年度)	紹介者数 28年度 (27年度)	就職者数 28年度 (27年度)
	申込件数	求 人 数			
	28年度 (27年度)	28年度 (27年度)			
ホームヘルパー	143 (145)	297 (318)	7 (12)	13 (12)	7 (5)
介 護 職	1,025 (842)	2,456 (2,000)	422 (478)	114 (121)	81 (105)
相談・支援・指導員	186 (203)	304 (345)	127 (126)	22 (29)	10 (22)
保 育 士	116 (87)	179 (181)	64 (116)	22 (18)	20 (13)
看 護 職	292 (272)	538 (471)	44 (44)	7 (4)	7 (2)
介護支援専門員	84 (57)	114 (70)	47 (44)	10 (11)	12 (7)
事 務 職	8 (16)	10 (18)	19 (13)	5 (7)	1 (1)
栄 養 士	6 (6)	7 (6)	7 (6)	2 (2)	0 (0)
調 理 員	51 (33)	71 (56)	8 (10)	3 (2)	1 (1)
セラピスト	20 (9)	36 (12)	0 (1)	1 (0)	1 (0)
そ の 他	84 (64)	116 (78)	23 (20)	5 (5)	3 (3)
合 計	2,015 (1,734)	4,128 (3,555)	768 (870)	204 (211)	143 (159)

(17) 介護保険居宅介護支援事業

居宅要介護者が適切に介護保険サービスを利用できるよう、心身の状況、環境、家族の希望等を踏まえ、関係機関との連絡調整を密にし介護サービスプランを作成した。また、市内に居住されている方の要介護認定調査を行った。

事業所別実施状況（延人数）

（単位：人）

事業所 サービス種別	中央居宅 （本所）		倉淵居宅 （倉淵）		北部居宅 （群馬）		南部居宅 （吉井）	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
介護保険	2,382	2,156	723	788	1,699	1,612	1,057	839
介護予防 （受託）	618	319	155	44	470	249	186	132
介護予防 ケアマネジメント （受託）	210	404	95	230	113	312	30	109
認定調査 （受託）	69	53	0	3	45	36	58	31

※平成28年度より、北部居宅については箕郷・群馬・榛名が統合

(18) 介護保険等訪問介護事業

- ホームヘルパーが利用者宅を訪問し、身体介護や生活援助等を行った。
- 道路運送法の規定に基づき、要支援者及び要介護者等を事業所所有の車両で目的地まで有償で送迎した。
- 産後ママヘルパーサービスでは、産褥期の母親（以下「産後ママ」という。）の精神的・肉体的負担の軽減のため、産後ママのいるご家庭に訪問し、育児、家事等の必要なサービスを行った。
- 南部訪問介護センターでは、ヘルパーによる一般介護予防事業を行った。

事業所別実施状況（延人数）

（単位：人）

事業所 拠点 サービス種別	中央訪問 （本所）		北部訪問 （榛名）		南部訪問 （吉井）	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
介護保険 （対象：要介護度認定者）	1,362	1,273	565	528	185	197
キャンセル料発生		6		9		0
介護予防 （対象：要支援認定者）	623	8	309	10	29	0
総合事業 （対象：要支援認定者及び 事業対象者）	459	933	168	420	37	71
産後ママ（受託）	97	68	0	4	3	4
福祉有償運送	238	193	207	178		
一般介護予防事業 （受託）					全14回（1クール） 受講生：14 延べ参加人数136	

※一般介護予防事業（いつもの散歩を楽しむ教室開催）

※キャンセル料は1,000円/回とし、介護保険対象者のみで平成28年9月から適用

※平成28年度より、中央訪問については本所・新町が統合、北部訪問については倉淵・榛名・箕郷が統合

※事業対象者とは介護認定なしで高崎市指定のアセスメントシート2015の審査で認められた者

(19) 介護保険等通所介護事業

利用者に食事や入浴等の介護サービスや機能訓練を行った。

事業所別実施状況

(単位：人)

事業所 サービス種別	倉 渕		群 馬		吉 井	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
介護保険	472	465	274	198	606	482
介護予防※	230	217	114	156	100	119
自立(受託)	0	0	4	0	56	0

※介護予防には総合事業が含む

(20) 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム一歩）

認知症の状態にある要介護者等が住みなれた地域社会の中で、自立とふれあいを大切に家庭的な環境のもと、共同生活が継続して営めるよう支援した。

ア 入居定員 9人（1ユニット全個室）

イ 平均年齢 82.5歳（66歳～94歳）

ウ 平均要介護度 2.3

エ 平均入居期間 2.7年

オ 介護度別入居者数

(単位：人)

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
0	4	1	2	1	1

カ 提供サービス内容及び利用状況

快適な住環境及び食事を提供し、健康管理に加え自立支援を基本とした日常生活全般の支援・介護を実施した。また認知症の進行予防に資する機能訓練や社会交流の支援等を行った。

年間利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	9	9

(21) 障害者総合支援訪問介護事業

日常生活に支障のある障害者（児）のご家庭に、ホームヘルパーを派遣し、自分で出来る事はしてもらい、出来ない事を支援することにより、障害の状況や家族の状況等に応じて在宅での生活を援助した。

事業所別実施状況（延人数）

（単位：人）

サービス	中央訪問 （本所）		北部訪問 （榛名）		南部訪問 （吉井）	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
居宅介護 （身体・家事・通院）	489	434	182	175	60	61
同行援護 （対象：視覚障害者）	85	87				
キャンセル料発生		3		3		0
移動支援（受託）	18	25	0	0	27	23
福祉有償運送	69	79	0	0		

※キャンセル料は、1,000円/回とし、居宅介護・同行援護のみ対象で平成28年9月から適用

※平成28年度より、中央訪問については本所・新町が統合、北部訪問については倉淵・榛名・箕郷が統合

(22) 障害者総合支援生活介護事業（基準該当生活介護）

障害者総合支援法に基づき、地域において生活介護を受けることが困難な障害者に対し、基準該当生活介護（デイサービス）として、利用者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう必要な日常生活上の支援及び介護並びに機能訓練等を行った。

事業所別実施状況

（単位：人）

種別	倉 淵		群 馬		吉 井	
	27年度	28年度	27年度	28年度	27年度	28年度
基準該当	0	0	19	12	0	0

(23) 障害児通所支援事業（吉井）

利用児童が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

「はばたき」利用状況

（単位：日、人）

年 度	開所日数	在籍数	年間利用人数
27年度	294	19	2,064
28年度	292	21	2,270

(24) 高崎市社会就労センターセルフ楽間（指定管理）

一般企業に就労及び適応することが困難な障害を有する方に対し、福祉的就労の場や生産活動の機会を提供し、個別支援計画に沿った就労継続支援B型サービスを通じて利用者の自立支援に努めた。

- ア 利用定員 20人（在籍数：20人）
イ 開所日数 246日
ウ 延べ利用人数 4,593人
エ 就労支援事業内容（2グループ体制で実施）
・組立作業（ダンボールパッド等）
・検品作業（ポーチ、算盤ケース、カー用品、ペットボトルホルダー、アウトドア用品等）
・パッケージング作業（ホチキス、ネジ、建材等）
・清掃、除草作業（公園、公共施設の除草、公立高校体育館清掃）
オ 就労支援事業状況
上記生産活動等により8,793,824円の売上高を得て、必要経費を控除した8,139,287円を利用者に工賃として支給した。
カ 利用者家族と連携を図るため、家族連絡会を2回開催した。
キ 利用者の慰労と親睦を兼ね、納会を開催した。
ク 利用者の健康管理及び防災体制の強化のため、利用者健康診断を1回、防災訓練を2回実施した。

(25) 吉井障害者自立支援センター（指定管理）

○就労継続支援B型

指定就労継続支援B型サービスの提供を通して、利用者が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるようにするために、就労の場を提供するとともに利用者一人ひとりがその人なりに自立できるよう、必要な支援を個々の利用者の状況に合わせて実施した。

- ア 利用定員 20人（在籍数：18人）
イ 開所日数 248日
ウ 延べ利用人数 4,513人
エ 作業内容
・花壇・プランター用花苗及び鉢花の生産販売、花壇管理、花祭り（春秋を中心に年5回程度の花の大売り出し）
・下請作業（自動車部品等）
・清掃作業
オ 生活支援・行事
・調理実習、金銭管理、相談支援等
・こはぎ祭、春・秋の施設外研修、誕生会、その他の季節行事
カ 余暇活動の支援
・父母の会主催のバスハイク・新春のつどい等、レクレくらぶへの参加
キ 保護者会（年3回）
ク 就労支援事業状況
上記生産活動等により8,163,863円の売上高を得て、必要経費を控除した4,580,801円を利用者に工賃として支給した。

○生活介護

指定生活介護サービスの提供を通して、常時介護や援助を要する利用者に対して、利用者がその人なりに自立した日常生活が営めるよう、入浴・排泄及び食事等の介護、創作活動又は生産活動の機会の提供及びその他必要な援助や訓練を実施した。

- ア 利用定員 10人(在籍数：10人)
- イ 開所日数 244日
- ウ 延べ利用人数 2,005人
- エ サービス内容
 - ・食事、排泄等の個々に必要な介護
 - ・入浴(月・木)、音楽活動(金)、レクリエーション、歩行訓練・外気浴 等
- オ 個別支援プログラムに沿って
 - ・日常生活・身体機能等の維持向上訓練
 - ・下請け作業等の生産活動、創作活動
- カ 行事・余暇活動の支援
 - ・こはぎ祭、春・秋の施設外研修、誕生会、その他の季節行事
 - ・父母の会主催のバスハイク・新春のつどい等、レクレくらぶへの参加
- キ 保護者会(年3回)

(26) 地域活動支援センター(指定管理)

利用者が生活訓練や作業を通じて社会生活に対応できるよう援助した。

ア 開所日数及び利用者在籍状況

地区名	定員	在籍者数	開所日数	年間利用人数
箕郷	20人	17人	240日	3,494人
群馬	10人	7人	238日	1,615人

イ 作業内容

○箕郷(さくらそう)

- ・就労支援：ホチキス針箱詰、布団生地分別リサイクル作業、福祉会館清掃
- ・自立支援：生活訓練、所外訓練(年7回)、当番活動、みんなの会(年12回)
- ・情操支援：体操指導(年12回)、音楽指導(毎週水曜日)、
季節行事(花見会、春の研修会、こいのぼりの会、七夕、あいあいレクリエーション、りんご狩り、クリスマス会、初詣、豆まき、ひな祭り)
- ・その他：保護者会(年3回)、運営委員会兼保護者会(年2回)

○群馬(こぼと)

- ・就労支援：ホチキス針箱詰・袋詰、ボール洗浄、手芸品
- ・自立支援：料理教室、野外研修、戸外研修、宿泊研修
- ・情操支援：茶道教室、太鼓教室、読み聞かせ、あいあいレクリエーション、納涼祭、
花見、クリスマス会、節分会、ひなまつり
- ・その他：保護者会(年6回)

(27) 児童館事業（指定管理）

児童が健全で安全な遊びを通じて、心身の発達を図り豊かな情操を育むことを目的に運営する。年齢が異なる児童が交流する中、多様な遊びや活動に参加できるよう工夫し、地域での子育ての拠点として活用されている。

平成28年度から倉賀野、豊岡、井野の3児童館に加え、新たに群馬児童館の指定管理を受任し4館の事業運営を行った。

利用状況

(単位：日、人)

児童館名	年度	開催日数	児童利用者数	保護者利用者数	合計	主な事業内容
倉賀野児童館	27年度	294	12,106	8,664	20,770	移動児童館、卓球、将棋
	28年度	293	12,698	8,684	21,382	
豊岡児童館	27年度	294	12,097	7,030	19,127	レツイングリッシュ、お茶会
	28年度	293	14,152	7,433	21,585	
井野児童館	27年度	294	12,905	8,837	21,742	びよびよクラブ 親子で楽しい 児童館まつり等
	28年度	293	12,776	9,264	22,040	
群馬児童館	27年度					
	28年度	293	12,598	8,093	20,691	

(28) 長寿センター事業（指定管理）

60歳以上の市民の健康づくりを推進するとともに、各教養教室開催等により福祉の増進を図った。

利用状況

(単位：日、人)

施設名	年度	開館日数	利用人数	実施事業
群馬長寿センター	27年度	293	61,001	各種教養教室、文化祭等
	28年度	290	62,938	
新町長寿センター	27年度	241	15,761	介護予防体操、介護予防教室等
	28年度	238	15,134	
新町鉄南長寿センター	27年度	241	16,477	
	28年度	241	12,364	

(29) 各団体事務局の運営及び支援

- ア 群馬県共同募金会高崎市支会事務局の運営
- イ 高崎市民生委員児童委員協議会事務局の運営
- ウ 倉渕、箕郷、群馬4地区、新町、榛名及び吉井地区民生委員児童委員協議会事務局の運営
- エ 倉渕、箕郷、群馬、新町、榛名及び吉井地区社会福祉協議会事務局の運営
- オ 高崎市ボランティアグループ連絡協議会事務局の運営
- カ 高崎地区更生保護女性会事務局の運営
- キ 高崎地区更生保護女性会支部への支援（箕郷、群馬）
- ク 高崎市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会事務局の運営
- ケ 倉渕地区長寿会連合会及び倉渕身体障害者団体への支援
- コ 箕郷地区長寿会連合会、箕郷町身体障害者団体、箕郷町心身障害児者父母の会及び箕郷地区の各ボランティア団体への支援

- サ 高崎市身体障害者団体連合会群馬支部、高崎市手をつなぐ親の会群馬支部及び群馬地区ボランティアグループ連絡協議会への支援
- シ 新町地区長寿会連合会、新町母子寡婦会及び高崎市身体障害者団体連合会新町支部への支援
- ス 榛名地区長寿会連合会、榛名地区身体障害者団体、榛名地区ボランティアグループ連絡協議会及び榛名療育父母の会への支援
- セ 吉井地区長寿会連合会、吉井町ボランティアの会、吉井町身体障害者連合会及び吉井心身障害児（者）父母の会への支援

3 公益事業

(1) おもちゃの図書館事業

発達の遅れが心配な子供たちが、たくさんのおもちゃと豊かな遊びを通じて言語等の発達や社会性が育まれるよう支援した。

ア おもちゃの図書館定期開館

(単位：人、日)

年度・来館者 会場	27年度		28年度	
	児 童	保護者等	児 童	保護者等
あひる (総合福祉センター)	5 1 1	5 3 8	5 3 3	4 9 7
らっこ (豊岡児童館)	3 7 6	3 4 0	4 0 9	3 6 7
ひまわり (井野児童館)	2 5 3	2 2 7	1 6 0	1 5 4
たんぼぼ (倉賀野児童館)	3 1 4	2 9 7	2 8 0	2 6 0
合 計	1, 4 5 4	1, 4 0 2	1, 3 8 2	1, 2 7 8
開 館 日 数	1 5 4		1 3 4	

イ 発達相談事業

(単位：回、人)

年度	発達相談		母の会		季節の制作	諸行事
	回数	人数	回数	人数		
27	5	34	10	65	・こいのぼり・母の日 ・父の日 ・七夕飾り ・敬老の日 ・サンタさん ・節分 ・おひなさま	・七五三の祝い ・クリスマス会 ・ひな祭りの祝い ・卒館式
28	5	33	10	15		

(2) 福祉会館事業 (指定管理)

福祉センター2館と福祉会館2カ所の指定管理を市から受け、施設の有効利用に努めた。

利用状況

(単位：日、人)

施設名	27年度		28年度	
	開館日数	利用者人数	開館日数	利用者人数
倉渕福祉センター	3 1 3	5 5, 9 9 9	3 1 1	5 4, 2 6 7
箕郷福祉会館	2 9 4	7, 0 6 7	2 9 3	7, 1 9 3
群馬福祉会館	2 9 4	1 9, 5 9 2	2 9 3	3 9, 4 4 0
吉井福祉センター	2 9 4	2 0, 5 6 6	2 9 3	2 0, 3 4 0

(3) 配食サービス事業

ひとり暮らし高齢者等を対象に配食サービスを提供し、健康保持及び安否確認を行った。
実施状況

実施場所	箕 郷	様 名
提 供 回 数	1 4 6 回	5 0 件
提 供 食 数	4, 1 6 8 食 (内補助なし387食)	7 5 0 食
実 人 数	3 6 人 (内補助なし6人)	2 0 人

(4) 高齢者あんしんセンター事業

地域の身近な相談窓口として、地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のための支援を包括的に行った。

ア 介護予防支援事業

(単位：件)

			27年度	28年度
介護予防支援	予防プラン作成数	直営	303	406
		委託	2, 228	1, 718
介護予防ケアマネジメント	基本チェックリスト実施数		82	40
	総合事業プラン等作成数	直営	88	215
		委託	210	490

イ 総合相談等

(単位：人、件)

項 目			27年度	28年度
1. 相談件数	相談件数合計 (延べ)		4, 306	3, 539
	相談方法	電話	2, 184	1, 982
		来所	912	765
		訪問	1, 055	614
		その他	155	178
	主に認知症に係る 相談 (延べ)	65 歳以上	63	44
65 歳未満		0	1	
2. 権利擁護業務	権利擁護に関する相談		85	77
	相談内容	成年後見	37	22
		措置の支援	3	5
		地域福祉権利擁護	8	8
		高齢者虐待	37	26
		消費者被害	0	16
3. ケアマネ支援	ケアマネ個別相談件数		1, 234	1, 152
	支援事業 (研修会等) 実施		2	3
4. 高齢福祉サービス申請手続き代行			152	125

ウ 地域支援参加

サロン等の充実に向けて支援する中で、介護予防の普及啓発を行った。
(単位：回)

年度	地区サロン	町内会等地域行事	認知症カフェ
27年度	55	3	2
28年度	75	0	2

エ 関係機関連携

地域関係者や介護サービス事業者、保健医療関係者等との連携を図り、地域の高齢者の見守りや支援についての情報交換や高齢者本人の課題解決について話し合いを行った。

(単位：回)

会議名 年度	地域ケア会議	地域連携会議	運営推進会議
27年度	1	6	12
28年度	1	6	16

オ 一般介護予防事業

高齢者の社会参加意欲を高め、継続的な人との交流により介護予防に取り組むことができるように筋力体操やストレッチ等を実施した。

事業名	開催数	延べ参加人数	備考
元気はつらつ教室	全14回	177人	1クール（6月～10月）
元気はつらつ教室	全14回	233人	2クール（11月～2月）

カ 生活支援サービスの体制整備事業

生活支援コーディネーターの育成・協議体の設置、サービスの担い手の養成、地域に不足するサービスの創出や関係者間での情報共有・連携など、多様な主体による生活支援サービスの提供体制を地域ごとに構築するための仕組みづくりを推進するため、担当地区である北・東・西地区内で勉強会を開催し協議体設置に至った。

	開催日	参加人数
体制整備事業説明会	H28. 10. 3	109人
第1回勉強会	H28. 10. 3	18人
第2回勉強会	H28. 11. 11	19人
第3回勉強会	H28. 12. 16	16人
第4回勉強会	H29. 1. 19	22人
第1回協議体	H29. 2. 24	15人
第2回協議体	H29. 3. 8	17人

(5) 生活困窮者自立相談支援事業

市役所社会福祉課生活支援担当に、職員4名を出向させ、生活困窮者自立支援制度に基づく相談支援業務に従事した。

・実施状況

年度	新規相談件数	継続相談件数	プラン作成件数	就労者数	増収者数
27年度	637件	1,553件	117件	68人	13人
	計 2,190件				
28年度	481件	1,680件	120件	68人	19人
	計 2,161件				

・支援調整会議を開催（年12回）

相談員が作成した支援プランについて、ケースごとに専門機関の関係者を集めて協議検討した。

4 収益事業

(1) 収益事業

財源確保のため下記の場所において収益事業を行い、健全な経営と利益の効率化に努めた。

実施場所等

種 別	場 所	従業員数	備 考
売 店 経 営	斎場会館	2人	通年（友引の日以外）
	倉渕福祉センター	2人	通年
自動販売機設置	2カ所5台	—	通年
自賠責保険及び国内旅行保険取扱い	本所	—	通年

※従業員はパート